

インフルエンザ予防接種を受ける方へ

インフルエンザの予防接種を受ける前に以下の内容のご確認をお願いします。

- インフルエンザの予防接種は、感染を完全に防ぐものではありません。インフルエンザ感染に伴う重症化を防ぎ、感染したとしても軽く済むことを期待するために行います。
- ワクチンの効果が現れるには、接種後 2 週間程度かかります。その後 3 か月程度効果が持続します。
- ワクチン接種後の副反応として、「注射部位の発赤・腫れ・痛み」「発熱」「頭痛」「悪寒」「倦怠感」が 2～3 日程度出現する可能性があります。これらは自然に改善しますので、無理なくお過ごしください。
- 稀にアナフィラキシー症状として「発疹」「蕁麻疹」「かゆみ」「呼吸困難」などが起こる場合があります。アナフィラキシー症状は、接種後 30 分未満に出現することがあります。はじめてワクチン接種をする場合は、15～30 分程度院内でお過ごしいただき、異常があればすぐに申し出てください。
- 次の方はワクチン接種を受けられません。
 - ・ 37℃以上の発熱がある方。
 - ・ 重篤な急性疾患に罹患している方。
 - ・ たまごアレルギーがある方。
 - ・ インフルエンザワクチンやその他ワクチン接種でアレルギー症状を起こしたことがある方。
 - ・ 新型コロナワクチン接種を受けてから、2 週間未満の方。
 - ・ 医師がワクチン接種不適正と判断した方。
- ワクチン接種当日は以下の点をご注意ください。

- ・ 接種後 24 時間は副反応の出現にご注意ください。
- ・ 激しい運動はお控えください。
- ・ 多量の飲酒はお控えください。
- ・ 入浴やシャワーに制限はありません。ただし、接種部位をこすったり掻いたり控えてください。

そのほかご不明点などございましたらお近くのスタッフに声を掛けてください。